革新する技術、創造する未来～夢へ翔る熊本高専～

熊本高専だより

KUMAMOTO KOSEN No.34

2023.3 春号 SPRING

今号のテーマ **卒業・修了を迎えて**

Contents

01 巻頭のことば
02 卒業生・修了生に向けて
05 卒業生・修了生から
08 学生会、寮生会から
10 退任教職員からのメッセージ
11 進路速報
15 各種大会・受賞報告
17 諸だより
18 News&Topics

巻頭のことば

餞の言葉

校長　髙松　洋

熊本高専を卒業または修了される皆さん、おめでとうございます。本科を卒業される皆さんは3年生から、専攻科を修了される皆さんは本科の5年生から3年間も新型コロナウイルスの影響を受けてしまったこと、大変気の毒に思います。その間、様々な活動制限を余儀なくされたと思いますが、皆さんが熊本高専で多くの仲間や先生方と出会い、貴重な時間を過ごしたことは間違いなく皆さんの財産になっているはずです。これからもその出会いを大切にして、いつの日か、この人類史に残る忌まわしいコロナ禍での経験をも懐かしく振り返ることができるようになることを祈っています。

世界に目を転じれば2022年は、ロシアのウクライナ侵攻というこれまた世界史上の蛮行に憤る1年でした。ウクライナの人々は、突然、普通の生活が人為的に奪われてしまいました。日本でも、福島の原発事故、熊本の地震や集中豪雨など、突然、日常の生活が奪われることが頻発しています。それに比べれば些細な事ですが、私も昨年11月から膝の具合が悪化し、手術を受けるまでまともに歩けず通常の生活ができなくなって、脚が悪い人の気持ちを身を持って知ることができました。「普通」が失われて初めてひとは「普通」の有難みを知り、普通が普通でないことに気づくのです。ですから、皆さんは今日を普通に迎えられたことに感謝し、よりよい普通のために毎日を大事に、時間を大切に使ってください。

災害等では突然にして環境が変わりますが、今後、エネルギー問題や地球温暖化への対応、AIの発達による技術革新など、皆さんが社会を支える時代に大変革が起こると予想されます。その変化に取り残されることなく、否、変化をリードしていけるような柔軟さを持ってこれから生きていってください。皆さんは、高専でそのための土台作りを十分行ったはずです。自信を持ってチャレンジしてください。今後の皆さんのご健康とご活躍を心より祈っています。

卒業・修了生に向けて

熊本キャンパス奨学後援会　会長　山下 知之

熊本高専の本科卒業ならびに専攻科修了を迎える皆様、おめでとうございます。奨学後援会を代表し心からお祝い申し上げます。今年度も世界的な感染症の影響により行動制限される中、サッカーW杯では三笘の1ミリに最後まで諦めずにやり続ける事の大切さを、九州大会が熊本で開催されたロボコンではVゴールに高専生のアイデアと技術力の高さを感じるとともに、その背景にあるVARやAIなどテクノロジーの進化や活用によるものづくりによって、たくさんの人に感動を与えられると強く感じました。

皆様も高専での様々な活動・生活の中で仲間と学び得た知識、経験をもとに、次の新しい環境でも謙虚に学ぶ事をやり続けて下さい。そうして小さな成功を積み重ね、ものづくりの楽しさ・やりがいを知り、いつか大きな花を咲かせるチャンスをつかんで欲しいと思います。

卒業・修了生に向けて

八代キャンパス後援会　会長　増田 裕一

本科卒業生・専攻科修了生の皆さん、高専課程を終えられること、誠におめでとうございます。皆さんは収束しないコロナ禍に順応しながらそれぞれの集大成を迎えられました。在学期間、培った経験や仲間と共に励み得た知識を糧にご自身の輝く未来を築き上げてください。

さて、高専は、1962年に設置・開校され、今年度で60周年を迎え、令和5年3月に高専の益々の成長を祈念した記念樹を植樹するイベント「高専の森」が両キャンパスで行われました。この森には持続可能な開発目標（SDGs）の実現と、次の世代の高専生の成長を見守るというメッセージが込められているとのことです。皆さんも、高専の成長と共に更なる高みを目指し、様々な場面で輝き、成果を残していただければと思います。これからも皆さんを応援させていただきます。

卒業生・修了生に向けて

卒業生に送る言葉

情報通信エレクトロニクス工学科　５年担任　芳野 裕樹

TE4の担任になってしばらくして感じたのは、「良いクラスだな」という印象でした。

モチベーションが高く、積極性があり、それでいて自分の主張を押し付けることなく他者と協調できる、そういった雰囲気が感じられました。４年次からの編入生にもフレンドリーに接していて、彼らがクラスに馴染むことができたのも雰囲気の良さが一助になったのだろうと思います。私自身も学生の頃に高校から高専に４年次編入した経験がありますが、なかなかクラスに馴染めず単独行動が多かった事を覚えていますので、率先して編入生達とコミュニケーションをとろうとする様子をみるにつけ、良いクラスの担任になったと実感するばかりでした。皆さんであれば卒業後、それぞれの進路で立派にやっていけると思います。大変なこともあると思いますが、頑張ってください。

卒業に向けて

制御情報システム工学科　５年担任　永田 正伸

ＣＩ科卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様には、心よりお慶び申し上げます。

4年まで担任だった加藤先生の退任により5年次の担任を引き継ぎ、しかも就職・進学の最も重要な学年時に担任の交代で、戸惑われたことも多かったと思います。皆さんのご協力により、なんとか1年間務めることが出来ました。ありがとうございました。

過去30年余り、日本ではデフレ状態が継続し、賃金もほとんど上がらない状況となっています。この間、経済のグローバル化によって生産の効率化が進み、一部では低価格商品が当たり前となりました。しかし、新型コロナウイルスによるパンデミックでグローバルサプライチェーンは大きな打撃を受け、その見直しが始まっています。また、今後はSDGsやLGBTQ、フェアトレードなど多様な価値観に基づき、持続可能社会を念頭に置いた商品開発が求められると予想されます。これらの変化は、エンジニアとして業務に携わる皆さんには、大小に関わらず関係するはずです。これをチャンスと捉え、皆さんの若い柔軟な頭脳で、活躍されることを期待します。

卒業生に贈る言葉

人間情報システム工学科　５年担任　山本 直樹

人間情報システム工学科の卒業生の皆さん、この度はご卒業誠におめでとうございます。コロナ禍での４・５年次のクラス担任として、様々な不安やストレスを皆さんと一緒に感じながら過ごし、ようやくここに至ることができてとても安堵しているところです。

皆さんもこの状況の中での就職や進学活動は、特に大変なことだったと思います。私も精一杯支援しましたが、皆さん自身で幾多の困難を乗り越えて進路を決められたことは、今後の自信に繋がることでしょう。

在学中、皆さんは、講義や演習、実験などを通して知識や実践的な技術を修得されました。これらの技術や知識は、色々な物事と対峙した時の考え方の糧になり、何一つ無駄なことはないと思います。新天地では、新たな知識や技術を学ぶことでしょう。是非、それらを自身のものにして、今後さらなるご活躍を心より期待しております。

卒業生・修了生に向けて

卒業生に贈る言葉

機械知能システム工学科　５年担任　毛利　存

5年生の皆さん卒業おめでとうございます。このクラスは3年生から3年間にわたって担任となりました。小中学校でも3年間担任が変わらないというのも珍しいのではないでしょうか。3年当初はコロナ禍の始まりで、4月からお互いに顔を見ることもなく半年間遠隔授業、そしてその後も断続的に対面と遠隔授業が繰り返されるという状況で、お互いによくわからないまま4年に進級しました。4年でも研修旅行無し、高専祭も縮小、遠隔授業も時折ありながら5年に進級。この状態で就職活動ができるのか不安でありました。しかしながら、就職に関しては、比較的スムースに決まっていったという印象でした。皆さん知らないうちに充分立派に成長しているのだなと感じました。これから就職する人は、自信をもって仕事にのぞんで欲しいと思います。進学する方については、専攻科、大学編入共に1年後にはまた進路決定の時期となりますので、しっかり学修してください。

卒業おめでとう

建築社会デザイン工学科　５年担任　松家 武樹

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。

熊本高専で過ごした時間はいかがだったでしょうか。「光陰矢の如し」の言葉通りであると、今まさに実感しているのではないでしょうか。振り返ると、コロナ禍での活動は色々と大変でしたね。従来とは異なる方法での授業や就職活動等があり、臨機応変に対応することが求められたかと思います。こうした環境の中でも柔軟に対応してきた皆さんに敬意を表します。よく頑張りました。この経験を忘れずに、これからの社会生活においても柔軟に対応してください。現在は時代の転換期を迎えています。従来の価値観や考え方が大きく変化しようとしています。熊本高専で経験したことに自信をもって新たなステージで活躍することを祈念しています。長い人生において、「ただ生きる」ではなく「よく生きる」を胸に自己実現に向かって引き続き頑張ってください。君たちのこれからの活躍を期待しています。

卒業生の皆様へ

生物化学システム工学科　５年担任　若杉 玲子

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。この3年、「コロナ禍」「新しい生活様式」などと一言で言われておりますが、孤独や閉塞感の中、実際の学生生活はとても大変だったことと思います。遠隔授業、変則時間割、滝のようなMail/TEAMS情報、就職/進学活動…などに迅速にまた臨機応変に対応し、頑張って乗り越えてこられました。皆さんが培った力は、次のステージでも大いに役立つことと思います。これから新しい環境になりますが、是非是非意識していただきたいことは、☝時間を大切にし、☝良質の食/眠生活を営み、☝周囲の人とのコミュニケーションを楽しみ、☝大いに笑い、☝元気に好奇心をもって、☝意欲的に活動する　です。自信を持って進んでください。皆様のご活躍をいつも陰ながら応援いたしております。

修了生に贈る言葉

電子情報システム工学専攻　専攻長　柴里 弘毅

専攻科生の皆さん、修了おめでとうございます。

この修了を機に、皆さんは大学院への進学、企業への就職と輝かしい未来に向けた第一歩を踏み出します。本科入学時には、皆さんは熊本地震を経験しました。そして、3年前からは新型コロナウイルスの渦中にあります。しかしながら、それらを恐れることなく、広い知識、モノづくりの技術、様々な経験を積むことで、自分でゼロから柔軟に物事を創り出せる力を身に付けることができました。

社会は常に変化していますが、これからも自分の力を信じて、しなやかに適応しつつ、新しいことに挑戦し続けて欲しいと願います。

今後の皆さんの益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

修了生に向けて

生産システム工学専攻　専攻長　湯治 準一郎

専攻科修了おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

コロナ禍も3年続いていますが、そのような状況でも努力を続けられた結果、本科卒業時よりも更に幅広い知識や研究能力、コミュニケーション能力が身についたと思います。また、遠隔と対面の多様な学び方、自学の重要性など、今まで気が付かなかったことにも目を向けられるようになったでしょう。一方で、部屋で過ごす時間が長くなったことで、動くことが億劫になり、以前ほど活動的になれない状況も続いているかもしれません。修了を機に、思い切って何か新しいことを始めてみてはいかがでしょうか。とにかく動く、始めることをお勧めします。

友達や家族、先生方の多くの支えにも感謝するとともに、新しい環境では皆さんそれぞれの強みを活かして活躍されることを願っています。

仲間との絆を大切に

熊本電波同窓会　会長　原田　茂

熊本高専本科卒業生、専攻科修了生の皆さん、おめでとうございます。皆さんの門出を心からお祝い申し上げます。これからそれぞれが新たな道を歩むことになりますが、熊本高専で学び、成長できたことに感謝の心と誇りを持って旅立ってもらいたいと願っています。

さて、国際情勢や政治経済などを鑑みると、今後、社会は大きく変化していくことでしょう。これからの時代は、自分と関係する人が大変な時、いざという時には、手を差し伸べ、全力で助け合い、支え合う。そのような信頼関係や絆が重要になってくると思います。高専での学びは技術だけでなく、経験を通して人との絆を結ぶ力も身に付けたのではないでしょうか。皆さんが仲間とともに、よりよい社会を築いていかれることを切に願います。

皆さんの御多幸と御活躍を祈念し、お祝いの言葉とします。

「高専スピリッツ」

熊本高専八代キャンパス同窓会　楷友会会長　亀田 英雄

この度はおめでとうございます。皆さんの新たな旅立ちに心からお祝いを申し上げます。

多感な青春時代を過ごした高専時代の経験は生涯忘れることのできないもので、これからの人生の礎となるものです。人が生きていく過程においては悩みや苦しい選択の連続ですし、社会の波に揉まれて苦労もしなければなりません。それでも高専時代に培ったスキルを持って臨めば必ず乗り越えられると信じています。

サッカー森保ジャパンは日本中に歓喜をもたらしてくれました。予選グループ1位通過を誰が予想しえたでしょうか。それでも彼らは目標を高く持ち、安易な妥協はしませんでした。

超える山が高いほど見える景色は違うものです。若さと高専スピリッツは無限の可能性があります。敢えてつらい道を進むくらいの気概を持って人生に挑戦してください。期待しています。

卒業生から

高専生活を振り返って

情報通信エレクトロニクス工学科　5年　本田 純也

私が高専に入学してから、早5年の月日が経ち、「長いようで短かった」という言葉を身に染みて感じています。

この高専生活の中で一番の思い出は、国際交流です。1年生の頃から、ESSという部活に所属し、先輩の国際交流の経験を聞いたり、短期留学生と英語を使ったアクティビティをしたりと楽しかった思い出があります。これを機に、2年生ではフィリピンに短期の語学研修へ、タイに奨励研究の発表へいくなどかけがえのない時間を過ごしました。3年生からは、コロナ禍で思ったような活動はできませんでしたが、長期留学生と一緒にカレーを作ったことや、ハッカソンに出たことは、忘れられない経験です。

他にも電波祭や寮生活など、振り返ると高専での思い出は尽きません。こうして自由に挑戦することができる高専という環境で、共に勉学に励み、切磋琢磨しあった友人らに感謝しています。本当にありがとう。この思い出と共に、目標高く邁進していきましょう。

「CIでの5年間を振り返り」

制御情報システム工学科　5年　栗原 満愛

「長期に渡り学級委員を務めて来た栗原さんが適任」と依頼を受けましたので、この原稿ではCI5の良さについて語ります。まず、向上心・協調性があります。クラスマッチでは３年次に高校生の部優勝、４・５年では総合優勝をしました。昼休みや放課後に練習したり、試合の時はみんな全力で応援しました。電波祭ではギョーザの販売を行いました。それぞれ接客や調理を頑張り、シフトの時間外でも手伝いに来てくれる人もいて、たくさんのお客様に食べていただけました。さらに、個性がとても豊かです。それぞれが芯を持っていて、こだわりがあって、独特な感性を持っていて、毎日教室がにぎやかでした。自分と異なる考えに触れることで多くのことを学べるクラスでした。私が学級委員としてクラスのためにできたことは少ないですが、みんなの協力があったから楽しい高専生活が送れたと思っています。

最後に、学生生活をともに過ごした友人ら、先輩・後輩、支えてくださった先生方、家族に改めて感謝を申し上げます。

「卒業を迎えるにあたって」

人間情報システム工学科　5年　野口　玄

2018年4月、緊張した空気の漂う教室から高専での生活初日が始まったことを覚えています。私は熊本地震での経験から、ソフトウェアで生活を豊かにしたいという漠然とした思いから高専進学を志しました。入学してからは授業の課題や定期試験、友人との部活動などに追われる中、いつの間にか5年という時間が経ってしまいました。慣れない中で協力した実験、試験のたびに協力して教え合ったテスト勉強、暗くなるまで熱心に取り組んだ電波祭の準備など多くのことを思い出します。

5年間で得た経験によって当たり前に出来ることや知識の幅が増えたことによって、自分に自信を持つことができ、興味の方向や志すものが変わっていったように思います。

学科ごとにクラスが変わるタイミングで新型コロナウイルスが流行するなど大変な出来事も多かったですが、熊本高専という環境で得た経験や友人はかけがえのないものです。5年間本当にありがとうございました。

卒業を迎えるにあたって

機械知能システム工学科　5年　大浦 悠叶

高専に入学したときは、「5年間の長い高専生活が始まった」と思っていましたが、気がつくと卒業まであと少しとなり、あっという間の学校生活でした。

今までの5年間は辛かったこともありましたが、楽しいこともたくさんあり充実したものでした。専門科目の勉強は、初めて学ぶことが多く勉強の仕方に慣れるまではとても大変でしたが、その分達成感を感じることも多く、楽しかったです。

そんな5年間の学校生活で一番思い出に残っているのが高専祭です。海外研修に行けなかった分、出店を回ったり、ゲーム大会に参加したり、体育祭で頑張ったりして充実した時間を楽しむことができたのでよかったです。

楽しかった高専祭のほかにも、高専生活で取り組んだクラブ活動は忘れられない体験となりました。協力してロボットを作っていくことの楽しさを、加工や練習を通して学べたので良かったです。部活動で学んだこと、経験したことをこれからに活かしていきたいです。

部活動や学校生活での様々な行事を頑張った5年間は私にとってかけがえのない思い出です。先生、クラスメイトのみんな、5年間本当にありがとうございました。

5年間を振り返って

建築社会デザイン工学科　5年　竹財 萌花

高専生活を振り返ってみると、長いと思っていた5年間はあっという間に過ぎ、卒業を迎えました。課題やレポートが進まずに友達と悩んだり、相談しあったり、勉強しようと集まったのに結局おしゃべりで時間を無駄にしたことも今では大切な思い出です。

また、部活を続けるということが、一つのことをやり遂げるという自分の自信につながりました。5年間吹奏楽部に所属して全員で同じ目標に向かうことの難しさを知りました。全員がチームの一員であることを忘れずに責任感を持って取り組むことが大事だし、自分一人では成し遂げられないことも、みんなでやろうという気持ちがあれば頑張ろうと思えることを学びました。

友達、先生方、家族の支えがあったからこそ、成長することができ、様々な経験をさせてもらえたと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。高専生活での思い出を胸に、社会人となっても前向きに進んでいきます。

5年間の実り

生物化学システム工学科　5年　鍬田 健人

高専5年間を過ごして、私は大きく成長することができました。一言でいえば、「人間力」の成長にあたります。しかし、このような曖昧な表現では皮肉なことに５年間で学んだことを何も生かせていません。そこで、ここでは人間力を構成する３つの要素のうち、自己制御的要素、特にある重要な価値観の形成について話します。

まず、高専では普通高校では味わえない個性豊かな仲間や先生たちとの学校生活を過ごしました。自分もその一人であると自認していますが、そういった様々な価値観や生き方に触れることで、「様々な価値観を認めるという価値観」を身に付けることができました。当たり前のように聞こえますが、有象無象の人間社会、多様性の時代、改めて「他人」の存在を認めたうえで、共存とすみ分けを行う力は最も重要な力の一つであると考えます。どうにもならないことなんて、どうにでもなってもいいことなのです。

このある種の寛容さの取得こそ、５年間の最大の実りです。

修了生から

高専生活を振り返る

電子情報システム工学専攻　2年　荒木 駿佑

7年間の高専生活は長いようで短く、しかし、密度の濃いものに感じられます。人生の3分の1にも及ぶ時間を過ごしたこの学校は、私を内面的に大きく成長させてくれました。

私が高専で一番成長した点は、「何事にも挑戦できる」ようになったことです。入学当初の私は、授業や私生活でも先生や両親に言われる最低限しか行わず、自ら何かに挑戦することはほとんどありませんでした。そのため、学生生活も「成るように成るだろう」と考えていました。しかし、当時の私とは裏腹に、高専での生活はとても色鮮やかで躍動感あふれるものとなりました。高専は他の学校と比べ専門科目が多く、奨励研究や海外交流などの挑戦する機会に溢れており、様々な技術や趣味を持った同級生からの刺激が私に影響を与えてくれました。勉学だけでなく知識や技術、趣味で切磋琢磨できる仲間と共に励む機会が整っていたことが私の意識を劇的に変化させました。

私が成長できたのは高専という環境で仲間たちと過ごしたからにほかありません。研究の指導をしてくださった永田先生、学業や専門的な技術・知識を教えていただいた先生方、同じ課題に四苦八苦し、イベントや趣味を語り合った同級生の皆のおかげです。高専生活は幕を閉じますが、私の挑戦はこれからも続いていくことでしょう。この7年間に感謝を忘れず、次のステップに向けて邁進してまいります。高専生活を共に過ごしてくれた皆様、本当にありがとうございました。

逆算と挑戦

生産システム工学専攻　2年　村上 裕史

私の高専生活は他の学生に比べ変わっていると思います。理由は他の人が味わったことのない体験をしてきたからです。例を挙げると、転科・全国高専大会優勝・研究室変更・学生寮寮長・リベラルアーツのTAを体験してきました。全国高専大会優勝にスポットライトを当てて変わった高専生活を振り返ります。

私は高専で陸上競技を始め、川尾先生の下で陸上競技の技術だけではなく、目標設定の方法や心の持ち方、応援される競技者になるために行う事などの人としての本質を学びました。目標を設定し、目標に応じた練習を設計する。練習を行い、大会でテストする。これらを繰り返し行い、学んだことを組み合わせて逆転優勝することが出来ました。アジャイルな開発（小さいサイクルで繰り返し、素早く対応する開発）は学生生活にも転用し、自分らしい生活を構築しました。

これらの体験から「逆算すること」と「挑戦すること」が大事であると考えました。考えなしに挑戦するのではなく。目標・目的から逆算し、ミスしても死なない程度に挑戦することが自分らしい生活を送るために最も必要なことだと考えます。

私は7年間で私自身を表すような学生生活を送ることが出来たと感じています。しかし、友達・仲間・先生の支えがあったからこそ満足な学生生活を送れたと思います。関わってくださった方々には感謝しきれません。私自身も誰かの人生を変えられるような支えになります。ありがとうございました。

学生会から

学生会を代表して

熊本キャンパス学生会会長　情報通信エレクトロニクス工学科　3年　濱﨑 勝巳

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。学生会を代表してお祝い申し上げます。

私たちが入学してから3年間、とても楽しくて有意義な時間を先輩方と過ごしてきました。そんな毎日が続けばなと思っておりましたが、ついにご卒業の時期となりました。楽しい時間というものはあっという間に過ぎていくもので、もっと思い出を作れればよかったなと、寂しく感じています。

私たち在校生は、先輩方に様々な場面で大変お世話になりました。私自身、部活動や学生会役員、電波祭の実行委員など先輩と一緒に活動する場面が数多くありました。その中で印象に残っていることは、予想外の出来事に直面したときの先輩方の適応力です。イベントを運営するときには、いろいろな問題が必ず発生してしまいます。そのようなときに先輩方は、落ち着いて指示を出して問題を解決し、円滑に運営を進めていきました。このとき、先輩方の様々な面での「強さ」を実感するとともに、多くのことを学ばせていただきました。

今年度は以前よりも規模を拡大して様々なイベントを行うことができました。ですが、コロナ以前ほどのことは未だ厳しい状況でした。来年度は、先輩方が教えてくださった多くのことと熱意を受け継いで、学生会役員一同、より活気あふれる学校を目指し努めてまいります。

最後になりますが、先輩方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。

学生会を代表して

八代キャンパス学生会会長　生物化学システム工学科　4年　坂口 慧飛

卒業生の皆さん、この度はご卒業誠におめでとうございます。私は八代キャンパスで学生会会長を務めております、生物化学システム工学科４年の坂口慧飛です。八代キャンパス学生会を代表して、心よりお祝い申し上げます。

卒業生の方々には、学生会活動や部活動は勿論のこと、学校内外でも沢山お世話になりました。卒業生の方々との思い出を綴ろうとすると、決められた文字数では収まりきれない在校生がほとんどだと思います。これほど、後輩との距離が近く、そして優しく頼りがいのある先輩方と学校生活を過ごせてとても嬉しかったですし光栄に思っています。来年から学校で会うことがなくなると思うととても寂しいです。

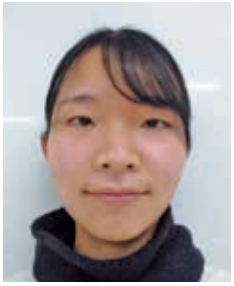
今年の高専祭では学生会役員を筆頭に全学生の協力もあり、以前のような外部を受け入れての高専祭を行うことができました。また、部活動やクラスの模擬店も行うことができました。先輩方が模擬店や企画に出ている姿を見た時に、今までお世話になった先輩方に少しでも恩返しできたのではないかなと思いました。来年は、現３年生が中心となって今年以上の高専祭を企画・運営してくれるので、お時間の許す方は是非足を運んでもらえたらと思います。私たち在校生一同先輩方に会えることを楽しみにしております。

最後になりますが、卒業生の皆様の新たな門出に際し、更なる飛躍と今後のご活躍をお祈りいたします。今までほんとにありがとうございました。

寮生会から

寮生会を代表して

熊本キャンパス明和寮女子寮長　人間情報システム工学科 4年　赤星 うらら



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

寮生活において、先輩方の頼りになる一面をたくさん見てきました。後輩のフォローを欠かさず、自分たちが楽しむことも忘れない。その背中を追い続けて早4年が経ちました。尊敬する先輩方が明和寮から旅立ってしまうことを、とても寂しく思います。

最近になってようやく学内行事が大々的に開催されるようになり、寮生会のイベントも例年になく盛り上がっていたように感じます。新入生と一緒に優勝を目指したバレーボール大会。後輩に追い詰められても諦めず背後を狙っていたしっぽ鬼。声高くリーチを叫んでいたクリスマス会。先輩方が全力で挑んでいたからこそ、私たちも遠慮せず全力で楽しむことができました。

こうして寮役員として運営に関わる身になり、先輩方が見えないところで工夫を重ねていたこと、その努力によって楽しい寮生活が支えられていたことを知りました。私たちも先輩方のように工夫を凝らし、努力を重ねて、より多くの人が過ごしやすい寮の運営を心がけていきます。

イベント時はもちろん、推しの話で盛り上がったことや一緒にご飯を食べたことなど、たくさんの思い出をいただきました。そんな素敵な方々が、先輩方であることを嬉しく思います。

最後になりますが、寮生会を代表して皆さんの門出を謹んでお祝い申し上げますとともに、先輩方の新しい旅路が輝かしいものであることを心よりお祈り申し上げます。

寮生会を代表して贈る言葉

八代キャンパス八龍寮寮長　生物化学システム工学科 4年　宮崎 恵太

先輩方、ご卒業・ご修了誠におめでとうございます。

寮内で見かける先輩方は、いつも明るく笑顔で寮生活を送っている所をよく見かけていました。また、友人と仲良く楽しんでいる姿もよく見かけ、自分達も先輩方のように誰とでも仲良く接して、明るくなれるように生活しています。先輩方がチューターとして自分達に教えていただいた数多くの事は今でも覚えております。

寮長・寮役員の立場として、寮役員の先輩方には尊敬と感謝で胸がいっぱいです。先輩方はコロナ禍での様々な対策や新たな政策を寮役員会で検討しておられ、寮運営においてとても尽力されていました。そして寮生の負担を減らすべく、寮関係の申請書類等をすべて電子化されたことは多くの寮生にとって嬉しい出来事でした。自分達も先輩方のように多くの人が喜ぶ事をでき、寮生全員が規律を守り、快適に過ごせるように現寮役員一同、更に精進してまいります。

先輩方は寮生活という集団生活を強いられる場所での生活やコロナ禍での制限があり中々自分たちの思い描く生活が難しい5年間だったと思います。しかしその中で自分達なりに工夫を行い仲間と共に過ごしてきた経験はこれからの人生において必ずためになるはずです。新天地での不安、悩みは沢山あると思いますが、沢山の困難を乗り越えてきた先輩方ならきっと解決して更なる飛躍に繋げる力を持っています。これからのご活躍を心からお祈りするとともにいつか機会があれば、またお会いできることを楽しみにしています。お元気で。

退任教職員からのメッセージ

退任するにあたって

リベラルアーツ系　人文グループ　伊藤 利明

平成元年４月に旧熊本電波工業高等専門学校に着任して20年間、熊本高等専門学校に再編されてから14年間、合わせて34年間にわたって勤めさせていただきました。

年齢こそ離れていますが、私が知らない分野に造詣が深かったり、人格的に尊敬できる学生が多く、とても刺激になりました。個性的な学生が多く、これが本校の魅力の一つでもあります。「自由でいいですね」とよく言われますが、「楽しくお仕事」をモットーにしてきたので、そうさせていただいた保護者の皆様、教職員、学生諸君のお陰だと心より感謝申し上げております。本校に勤務することになって、そのご縁で地元の教育史の研究を始め、それが漫画化され、テレビドラマになったのは大きな驚きでもありました。

合理化が人間を疎外する難しい時代ですが、学生諸君には、歴史の流れを見極め、技術を通して人に優しい未来を切り拓いてくれることを期待しています。

40年を振り返って

電子情報システム工学系　TE グループ　松田 豊稔

私が熊本電波工業高等専門学校の電波通信学科に採用されたのは 1982 年 4 月です。学生からすぐ教員になったので、専門の技術知識に乏しく、授業や実験指導には苦労しました。ただ、電波通信学科ではそのころ通信とコンピュータが融合した情報通信の教育に向けた準備をしており、学科全体で勉強しようという雰囲気があり、仕事がしやすい環境でした。夏休みにクーラーが無い実験準備室で、同僚の先生方と和文タイプで四苦八苦しながら実験テキストを作ったことが忘れられません。

この 40 年間で、スマートフォンに代表されるように通信技術は飛躍的に進展しましたが、情報通信系の技術者育成に携われたことは私の誇りです。そして、技術者としての基礎を築く学校教育の重要さを知ることができた教員生活でした。なにより学生や先生方、事務職員の皆様に恵まれ、本当に楽しくやりがいのある職場で、改めて高専教員は天職だったと思っています。ありがとうございました。

教職員退職者一覧

定年退職者	
教授	※　五十川　読
教授	※　村上　純
教授	伊藤　利明

※ 4月から再雇用職員

再雇用期間満了退職者
松田　豊稔
須田　隆夫

自己都合退職者
浦野　登志雄

進路速報

令和４年度の進路状況について（熊本キャンパス）

キャリア教育推進室　中島 栄俊

本科卒業生ならびに専攻科修了生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様におかれましては心よりお慶び申し上げます。

今年度の熊本キャンパスの進学・就職状況を次項の表にまとめております。まず就職についてですが、近年売り手市場であることと業界からの高専卒業生へのニーズが高いことから多方面より多くの求人をいただいておりました。就職人数は例年と比べ大きな変化はありません（本科および専攻科からの就職がそれぞれ70名と20名）が、就職希望者全体の８割弱の学生は第一志望の企業から内定をいただいております。４月からは社会人としてこれまでに得た知識・経験をもとに、それぞれの目標をもって活躍してほしいと思います。

次に進学についてですが、本科生の進学が52名（うち熊本高専専攻科進学が29名）、専攻科生の大学院進学は７名となっています。進学者数につきましても例年と大きく変動はしておりません。進学先ではより高専で得た知識に加え、専門性の高い、より高度な知識の習得とそれを応用した研究開発を行うことになると思います。日々努力を積み重ね、将来のイノベーションにつなげて欲しいと思います。

皆さんの今後のご活躍とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

令和４年度の進路状況について（八代キャンパス）

キャリア教育推進室　道園 達也

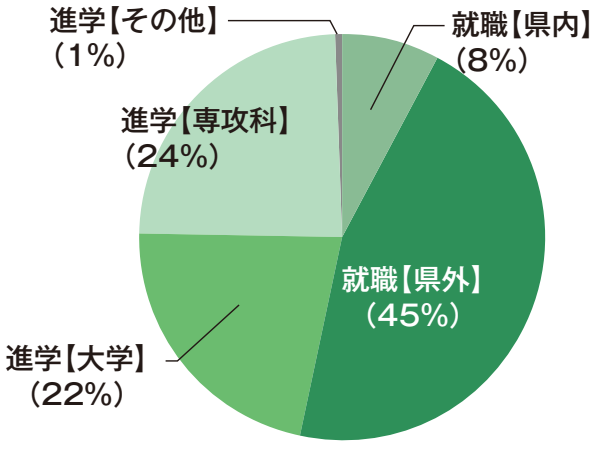
本科卒業生、専攻科修了生の皆さま、ご卒業ご修了おめでとうございます。また、保護者の皆さまにおかれましてもお慶びのことと存じます。心からお祝い申し上げます。

さて、今年度の就職活動は前年度に引き続き全体としては堅調に推移しました。ここ数年新規採用の中止や縮小が見られた業界においても採用活動が再開されるなど、人手不足を背景に、いわゆる「売り手市場」の状況が続いています。その一方で厳選採用の傾向はより一層強まっています。採用活動のオンライン化が定着しつつあるように、企業における業態変容やDXが進展する中で社会の変化に柔軟に対応し、自ら課題を見出し、目的をもって学びつづける力を有した人材が求められています。

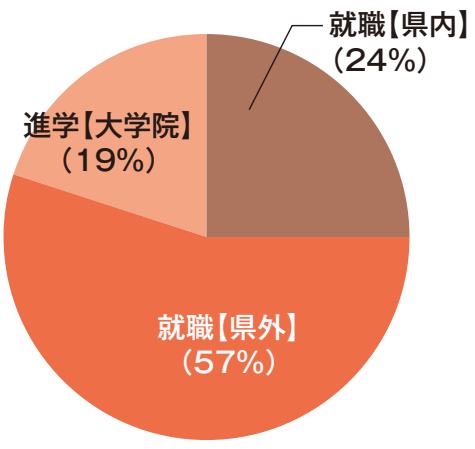
皆さんは高専での学びを通して専門分野の知識・技術に加えて、汎用的能力（ジェネリックスキル）を育んでこられました。就職先の企業・団体、進学先の専攻科・大学・大学院でも、それらの能力を今まで以上に培い、発揮することが大切です。

卒業生・修了生の皆さんが心身共に健やかに、それぞれのキャリアを歩みつつ、よりよい社会の実現に貢献されますように。ご活躍を心から祈念申し上げます。

■令和4年度本科卒業生の進路割合



■令和４年度専攻科修了生の進路割合



（令和5年1月現在）

■令和４年度 本科卒業生・専攻科修了生進学先一覧

学科名 専攻名 / 大学名等 大学院名	本科						専攻科		合計
	熊本キャンパス			八代キャンパス			熊本キャンパス	八代キャンパス	
	情報通信エレクトロニクス工学科	制御情報システム工学科	人間情報システム工学科	機械知能システム工学科	建築社会デザイン工学科	生物化学システム工学科	電子情報システム工学専攻	生産システム工学専攻	
愛知教育大学						1			1
岡山大学		1							1
帯広畜産大学		1							1
香川大学						1			1
鹿児島大学	1		1		2				4
北見工業大学				1					1
九州工業大学		1	1			1			3
九州大学		1		1					2
九州大学大学院							1	1	2
京都工芸繊維大学						1			1
京都大学大学院								1	1
熊本高専専攻科	13	10	6	17	9	2			57
熊本高専専攻科／九州大学工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラムコース（※）	1		1						2
熊本大学	1	1			2				4
熊本大学大学院								1	1
芸術文化観光専門職大学			1						1
東京工科大学					1				1
佐賀大学			1						1
静岡大学			1						1
筑波大学	1	2							3
筑波大学大学院							2	1	3
東京都市大学					1				1
東京都立大学			1						1
豊橋技術科学大学	2		1	1	1	6			11
長岡技術科学大学					1	4			5
奈良先端科学技術大学院大学							2		2
新潟医療福祉大学						1			1
新潟大学			1						1
日本歯科大学		1							1
日本大学					1				1
HAL東京				1					1
広島大学						2			2
宮崎大学大学院							1		1
早稲田大学大学院							1		1
合計	19	18	15	21	18	19	7	4	121

※熊本高専専攻科と九州大学の双方に在籍する

■令和４年度 本科卒業生・専攻科修了生就職先一覧

（令和5年1月末現在）

学科名 / 専攻名 / 企業名等	本科						専攻科		合計
	熊本キャンパス			八代キャンパス			熊本キャンパス	八代キャンパス	
	情報通信エレクトロニクス工学科	制御情報システム工学科	人間情報システム工学科	機械知能システム工学科	建築社会デザイン工学科	生物化学システム工学科	電子情報システム工学専攻	生産システム工学専攻	
アーク・リソース								1	1
アイ・エス・ビー	1	1	2						4
あおみ建設					1				1
アクセンチュア								1	1
旭化成	1			1		1	1		4
アスクル								1	1
アマゾンジャパン合同会社		1							1
アルテクス				1					1
池田建設					1				1
イシダ				1					1
イズテック							1		1
出光興産								1	1
エクシオグループ	1								1
SSNファシリティーズ			1	1					2
SBテクノロジー							1		1
エヌ・ティ・ティ・インフラネット					1			2	3
エヌ・ティ・ティ・データ・ソフィア	1		2						3
NSD							1		1
NTTファシリティーズ					1				1
ENEOS	1					1			2
エバーフィールド					1				1
応用電機				1					1
大阪シーリング印刷						1			1
小川香料						1			1
オムロンフィールドエンジニアリング	1	1							2
鹿島クレス					1				1
関西電力	1								1
キヤノン		1							1
キヤノンシステムアンドサポート			1						1
九州産業交通ホールディングス								1	1
京セラコミュニケーションシステム				2					2
極東興和					1				1
キリンビバレッジ						1			1
銀杏開発								1	1
クボタ						1			1
熊本県					1			1	2
熊本市			1						1
熊本大学								1	1
グリコマニュファクチャリングジャパン			1						1
KMバイオロジクス		1	1			2		2	6
KDDI							1		1
向洋電機								1	1
国立印刷局						1			1
コニカミノルタ	1								1
サンケンフォーキャスト				1					1
シーシーエス		1							1
CTCシステムマネジメント		1					1		2
JR九州コンサルタンツ					1				1
ジェイカムアグリ						1			1
JERA		1							1
システム・インスツルメンツ						1			1
資生堂						2			2
シミックCMO						1			1
Japan Advanced Semiconductor Manufacturing	1					1		1	3
ショーボンド建設								1	1
神鋼テクノ								1	1
SCREEN SPE テック	1						1		2
住友不動産					2				2
錢高組					1				1
ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ	1								1
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	2	1		1			1	1	6
ソフトウエアビジョン		1							1
ソフト九州			2						2

企業名等 ＼ 学科名 専攻名	本科						専攻科		合計
	熊本キャンパス			八代キャンパス			熊本キャンパス	八代キャンパス	
	情報通信エレクトロニクス工学科	制御情報システム工学科	人間情報システム工学科	機械知能システム工学科	建築社会デザイン工学科	生物化学システム工学科	電子情報システム工学専攻	生産システム工学専攻	
ソフトバンク	1						2		3
ダイキン工業		1							1
太平洋コンサルタント					1				1
竹中工務店								1	1
中外製薬工業								1	1
椿本チエイン		1							1
TISM							1		1
TDCソフト			5						5
TBSアクト		1							1
ディスコ広島事業所							1		1
テラダイン		1							1
デンソーテクノ	1								1
東海旅客鉄道	1		1		1				3
東急建設					1				1
東京エレクトロン		1					1	2	4
東京エレクトロンFE							1		1
東京ガス		1							1
東芝インフラシステムズ		1							1
東芝プラントシステム		1							1
東レ	1								1
トーテックアメニティ		1	1	1					3
独立行政法人水資源機構					1				1
長崎材木店					1				1
ニコン	1								1
西川計測					1				1
西日本高速道路エンジニアリング九州				1					1
西日本高速道路ファシリティーズ					1				1
日産オートモーティブテクノロジー	1								1
日本アルゴリズム			1						1
日本触媒						1			1
日本マイクロバイオファーマ								1	1
HarvestX							1		1
ハイマックス	1								1
パナソニック インダストリー		1							1
パナソニック株式会社くらしアプライアンス社				1					1
浜松ホトニクス	2								2
肥後銀行							1		1
ファナック		1							1
福岡銀行		1							1
不二製油						1			1
富士通							2		2
富士通ネットワークソリューションズ								1	1
富士電機								1	1
フジボウ愛媛						1			1
藤本化学製品						1			1
プログレスソリューション	1								1
松崎建設					1				1
丸善石油化学千葉工場				1					1
水野建設コンサルタント					1				1
三井化学						1			1
ミネベアミツミ		1							1
ミライト		1							1
メタウォーター								1	1
メンバーズ			2				1		3
安川電機		1		1					2
八代市					1				1
ヤマックス								1	1
ヤマハ			1						1
ヤマハ熊本プロダクツ								2	2
ゆめみ							1		1
リクルートR&Dスタッフィング				1					1
ローム・アポロ				1					1
合計	23	25	22	16	22	20	20	28	176

高専ロボコン2022全国大会で協賛企業特別賞を受賞しました。

令和4年11月27日(日)、高専ロボコン2022全国大会が東京両国国技館で開催されました。全国6つの地区大会で選出された計25チームが参加してロボット製作・制御技術を競いました。

本校からは九州沖縄地区大会で地区代表校に選出された八代キャンパスAチームが出場し、協賛企業特別賞(株式会社安川電機)を受賞しました。

高専ロボコン2022競技テーマ『ミラクル☆フライ ～空へ舞いあがれ！～』

自作した紙飛行機をロボットが飛ばして、5か所の円形スポット、2か所の縦長滑走路、2種類の筒型ベースの中にランディングさせ、2分30秒の競技時間での得点を競います。

出場チーム「fourtress（フォートレス）」

スライダクランク型のプッシュ式射出機構を有し、製作・管理に徹底して拘った紙飛行機を射出します。

1回戦第10試合に登場、開始16秒と30秒に筒形ベースAに飛行機を入れ、円形スポット2つにも紙飛行機を乗せて、苫小牧高専に勝利しました。

続く2回戦では屈指の得点力を誇る和歌山高専と対戦。試合中、モータードライバを焼損するアクシデントに見舞われ、また和歌山高専が本大会最高得点を獲得し、敗退しましたが、飛行機を細かく管理し、1つ1つ丁寧に飛ばす姿勢と高い技術が認められ、協賛企業特別賞(株式会社安川電機)を受賞しました。

「ELTRES™ アイデアコンテスト 2022」で最優秀賞を受賞しました。

令和4年12月23日(金)、制御情報システム工学科3年の江口 智朗さんが、ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社が主催するアイデアコンテスト「ELTRES™ アイデアコンテスト 2022」で最優秀賞を受賞しました。

このコンテストは、大学生や高専生等を対象に、LPWAの通信規格のひとつであるELTRESを活用した、生活の「利便性向上」「安全対策」を実現するアイデアを競うもので、書面審査やアイデア実証実験を経て選考が行われました。

江口さんは「園児の安全管理システム」というテーマのもと、園児らの登校や園の活動を見守るための安全管理課題に取り組み、社会実装モデルの実用性と有用性における技術力が高く評価されました。今回は園児が日常的に身につける名札にELTRESデバイスを組み込む独自のアイデアを提案し、送迎バスの居残り確認や緊急時にSOS発信ができるボタンなどを実装しました。

九州沖縄地区国立高等専門学校英語プレゼンテーションコンテストで入賞しました。

第55回九州沖縄地区国立高等専門学校英語プレゼンテーションコンテストがDVD審査で実施され、審査の結果、暗唱部門では、内田　彩乃さん（建築社会デザイン工学科2年)が第3位に入賞し、プレゼンテーション部門では、岡崎心優さん(生物化学システム工学科4年)が第3位に入賞しました。

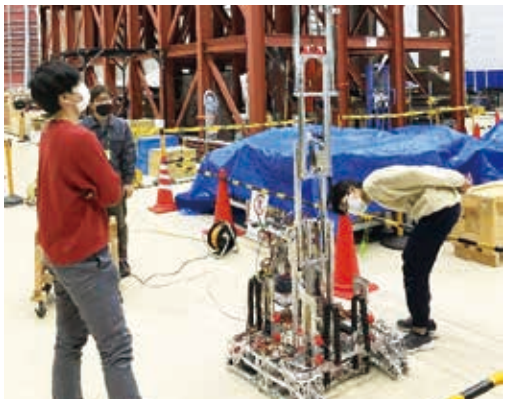
第７回廃炉創造ロボコンでイノベーション賞を受賞しました。

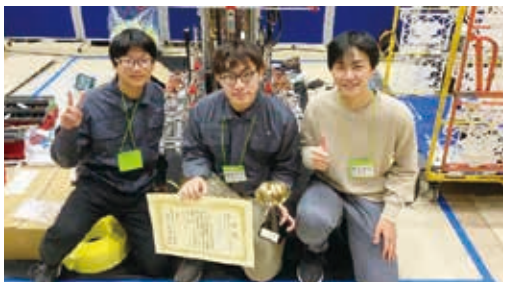
令和4年12月10日(土)、楢葉沿革技術開発センターで開催された第7回廃炉創造ロボコンに、熊本キャンパスロボコン部のチームが参加しました。各地区の12高専14チームが参加し、原子炉建屋内高汚染エリアの立体除染（高い位置の除染）を行う課題をクリアするロボットを作製し競技を行いました。

本大会は長期に及ぶ東京電力福島第一原子力発電所の廃炉作業を想定して、どんなロボットが必要かを思い描き、課題と解決策を考え、それらを反映させたロボットを制作しました。競技フィールドは実際の現場を想定し、ケーブルが干渉する支柱の先に除染対象の高さ約2.7mの壁があります。

本校のチームは、エレキサスペンション機構による水平維持やケーブル送り出し機構などが特徴のロボットを製作し、ロボット開発ツール（ROS2）による制御システムが先進的であると評価され、イノベーション賞を受賞しました。

出場チーム：熊本高専熊本キャンパスロボコン部（JetPack）
出場メンバー：堤 哲之介、上村 祐輝、財津 太一
福島イノベーション・コースト構想推進機構理事長賞（イノベーション賞）





諸だより

学生支援室より

熊本キャンパス学生支援室長　髙木 朝子

卒業生、修了生のみなさん、おめでとうございます。この高専生活でよく学び、がんばりましたね。今後のご活躍を願っています。また、在学生の皆さんも1年を終えてほっとすると同時に、様々な興味・関心をもって次の一年に胸を膨らませている時期かと思います。

ところで、みなさんはまじめながんばり屋さんではないでしょうか。そんな人がなりやすいのが精神的な不調です。自分ではそう思っていなくても、他人に頼らず黙々とがんばるタイプの人が多いのではないかと思います。

ある精神的な問題を抱える人が少ない町で、なぜ問題が少ないのかの研究調査がなされました。するとその町には路地とベンチがたくさんあり、町民同士が頻繁にそこに座って他愛もない話をしていました。よく顔を合わせ、あいさつをして、小さな困りごとが大きな悩みに達する前に人に話すことこそがまさに大事なことだったのです。みなさんも、困りごとを自分の中だけで大きく成長させずに、こまめに誰かに話すようにしてください。相手は友人・同僚、家族や先生、誰でも構いません。そうすると話す相手のことも助けることになるかもしれません。

皆さんの精神が元気であるために、学生支援室もサポートしています。保健室が窓口で、各学科の先生や、スクール・カウンセラーの先生もいます。皆さんの困りごとを話す相手として、選択肢の一つに入れておいてもらえるとうれしいです。

保健室より

八代キャンパス看護師　山下 智子

卒業生・修了生のみなさん、ご卒業・修了おめでとうございます。みなさんはこれからそれぞれの新しい生活に向けて、スタートをきって進んでいかれます。そこで、これから元気にイキイキと過ごしていくために、ぜひ朝食を見直してみてください。

朝食が大切な理由

朝食が大切である理由のひとつは、脳にエネルギーを補給することです。人間の脳の重さは1,200 ～ 1,600gほどで体重の2%程度に過ぎません。ところが脳が消費するエネルギーは、全エネルギーの20%を超えます。これだけ大量のエネルギーを与えなければ、脳は十分に働きません。

現在の日本では、十分な栄養をとることができます。それにもかかわらず、とくに朝食を抜いてしまうと脳に悪影響を与えます。その理由は、脳の栄養源がブドウ糖だからです。食物から摂取した糖類は、最終的にブドウ糖になります。ブドウ糖は血液に溶けた形（血糖）で全身に送られます。余ったブドウ糖は肝臓や筋肉組織でグリコーゲンの形で蓄えられ、必要に応じてブドウ糖に戻されて使われます。しかし、グリコーゲンとして蓄えられる量には上限があり、それ以上摂取した糖質は体脂肪の形で蓄積されます。

夜寝ている間は、ブドウ糖の補給がありません。このため蓄積されていたグリコーゲンがブドウ糖に戻されます。しかし、蓄積されているグリコーゲンの量には限度があるため、朝食を摂らないと、次第にブドウ糖が不足して、脳に十分なエネルギーが補給されなくなり、しっかり働かなくなるのです。

新しい生活を元気に健康的に始めるために、朝食をしっかり食べましょう。みなさんの今後のご活躍を、心からお祈りいたします。

タイ高専教職員研修を実施しました。

八代キャンパスにて10月3日(月)～12日(水)、熊本キャンパスにて10月13日(木)～21日(金)の日程で、タイ高専教職員研修を実施しました。

今回本校を訪問したのは、タイのKOSEN-KMITL(キングモンクット工科大学ラカバン)、KOSEN KMUTT(キングモンクット工科大学トンブリ)の教職員・総勢16名です。

八代キャンパスでは、髙松校長による歓迎の挨拶に続いて、田中副校長から熊本高専の教員組織・管理体制等の説明を受けた後、宇ノ木GLC副センター長の案内で学内の見学を行いました。その他、各種委員会の業務説明、熊本県内企業の施設見学、寮や実習・実験、部活動・授業の見学などを8日間に渡り実施しました。

13日からの熊本キャンパスでの研修は、光永副校長の挨拶から始まり、大隈GLCセンター長が学内の施設を案内した後、小田川教務主事から担任業務・授業運営等に関する説明を行いました。また、就職・進学指導体制の説明、ロボコン部等の部活見学、研究室訪問、模擬授業、企業見学などを実施しました。研修最終日の21日は、3年ぶりに一般開放での開催となる電波祭の準備を見学した後、全研修のまとめやディスカッションを行い、すべての研修を終了しました。研修期間中は、多くの質問が寄せられ、双方にとって貴重な交流の機会となりました。

キャンパス合同国際交流会を実施しました。

令和4年11月3日(木・祝)、熊本・八代両キャンパス合同の国際交流会を実施しました。両キャンパスの留学生・留学生チューターをはじめ、日頃から国際交流活動を熱心に行なっている学生58名が、阿蘇を訪問して互いに交流を深めました。

快晴となったこの日、学生たちは阿蘇の雄大な景色を楽しみながらグループで散策を行いました。また、蕎麦打ちを体験し、自分たちで作った蕎麦をその場で調理して堪能しました。久しぶりの、キャンパス・学年を横断した楽しい交流の機会となりました。

コロナ禍で留学生の受け入れが制限されていましたが、今年度後期より、テマセクポリテクニック(シンガポール) およびキングモンクット工科大学ラカバン校(タイ)からの短期留学生を受け入れています。

PCSHS Loei 校とのオンライン交流を行いました。

本科3年生が協定校のタイ王国Princess Chulabhorn Science High Schools (PCSHS), Loei校の学生と英語の授業内でオンライン国際交流を行いました。

お互いにクラスを5、6名ずつに分け、小グループごとに自己紹介・学校紹介を行い、その後様々なアプリを用いた学校生活を改善するアイデアについて話し合いました。後半には、グループ毎のアイデア発表も行われました。初めは言語の壁を感じながらのスタートでしたが、徐々に打ち解け、最後にはお互いの生活・学校の文化の違いや、利用するIT技術についての情報交換などで盛り上がっていました。

コロナ禍で海外を経験する機会が少ない中、今回の交流は学生にとって大いに刺激となったようです。

今回、熊本キャンパスでは12/5と12/12の2回、八代キャンパスでは1/13に交流を実施しています。

熊本高専に関する最新のニュースは、熊本高専の公式 Web サイト https://kumamoto-nct.ac.jp/ をご覧ください。

行事予定 Event Calendar 2023

4月▶9月（令和５年２月現在）

熊本キャンパス

4月

5日(水)	入学式
6日(木)	始業式・新入生オリエンテーション
7日(金)	授業開始
29日(土)	授業参観・保護者懇談会・奨学後援会総会・寮生保護者会総会

5月

9日(火)～10日(水)	春季クラスマッチ
11日(木)～12日(金)	新入生研修
19日(金)	専攻科推薦選抜検査（電子情報システム工学専攻）
27日(土)～28日(日)	高校総体（一部）

6月

2日(金)～7日(水)	高校総体
8日(木)～14日(水)	前期中間試験
16日(金)	専攻科学力選抜検査（電子情報システム工学専攻）

7月

21日(金)	本科編入学者選抜検査
26日(水)～8月1日(火)	前期定期試験（本科・専攻科）

8月

6日(日)	オープンキャンパス
9日(水)～9月24日(日)	夏季休業

9月

25日(月)	後期授業開始

八代キャンパス

4月

5日(水)	入学式
6日(木)	始業式・ICTガイダンス
7日(金)	授業開始
29日(土)	授業参観・保護者懇談会・後援会総会・寮生保護者会総会

5月

12日(金)	球技大会
19日(金)	新入生研修
19日(金)	専攻科推薦選抜検査（生産システム工学専攻）
27日(土)～28日(日)	高校総体（一部）

6月

2日(金)～7日(水)	高校総体
8日(木)～14日(水)	前期中間試験
16日(金)	専攻科学力選抜検査（生産システム工学専攻）

7月

21日(金)	本科編入学者選抜検査
25日(火)～31日(月)	前期定期試験（本科・専攻科）

8月

5日(土)	オープンキャンパス
8日(火)～9月24日(日)	夏季休業
28日(月)～9月1日(金)	保護者懇談会（個人面談）

9月

25日(月)	後期授業開始

※行事予定については変更になることもございますので、 最新の予定一覧（本校公式Webに掲載）をご確認ください。

熊本高専だより 2023.SPRING No.34

【発行】広報戦略室 令和５年３月

編集後記

ご卒業おめでとうございます。

本科卒業生は中心になってくる3年生からコロナ感染拡大でなかなか思うような体験はできなかったかもしれません。

専攻科修了生も在籍中は不自由なことも多かったのではと思います。ですが、卒業修了後に待ち受けているコロナ後の新しいより広い世界で新鮮な経験を積み、大活躍されることを期待しています。

熊本高等専門学校
National Institute of Technology (KOSEN), Kumamoto College

熊本キャンパス
〒861-1102 熊本県合志市須屋2659-2
TEL 096-242-2121

八代キャンパス
〒866-8501 熊本県八代市平山新町2627
TEL 0965-53-1211

https://kumamoto-nct.ac.jp/

たゆまぬ挑戦，飛躍の高専！
2022 高専制度創設60周年